

F-AJ2 / 自在フック  
 F-AK2 / 固定フック  
 F-CK3 / 固定フック

組立・取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
 この組立・取扱説明書は、本製品の取付けかたと、使用上の注意事項について記載しています。取付け作業の前には、必ず、この組立・取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう内容にしたがって正しくお使いください。  
 また、お読みになった後も、この組立・取扱説明書をすぐに取り出せる所へ、大切に保存してください。

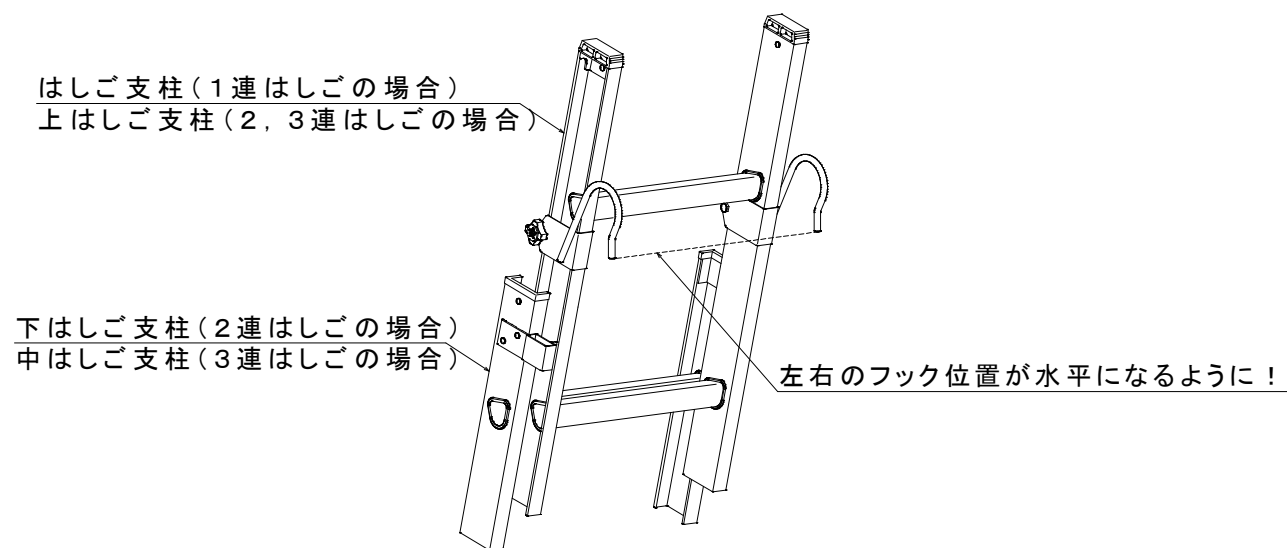


図4 (この図は 2CSM と F-AK2 をあらわしています)

《注意事項》

- ※はしごを使用する時は、フックがしっかりと固定されていることを確認して使用してください。
- ※フックは図4のように正しい状態でお使いください。また、はしごをフックで吊り下げた状態では絶対に使用しないでください。
- ※自在フック(F-AJ2)の場合、フックの向きが図4と逆の向き(後ろ向き)や、はしご昇降面に対して横向きの状態でフックを使用しないでください。
- ※2連、3連はしごにフックを取付けた状態では、はしごを最後まで縮めることができなくなります。
- ※お客様の使用状況においては、フックを左右支柱の内々に取付けていただくことも可能です。

4. 【フックの操作方法】 ※F-AJ2 のみ

- (1) 矢印の方向へフックを押し下げてください。
- (2) そのまま回転させてください。(フックは 90° ずつ、360° 回転させることができます。フックをはしごに取付ける位置によっては、180° しか回転出来ない場合もあります。)
- (3) 押し下げているフックを元に戻してください。

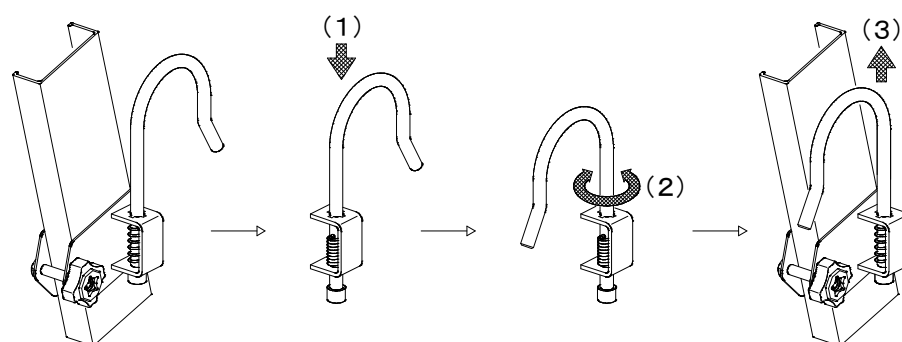


図5 (この図は 1CSM と F-AJ2 をあらわしています)

ピカ コーポレイション

本社 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中 4-4-10  
 ナビダイヤル 0570-064065(土日・祝祭日を除く 9:00~17:00 まで)  
 ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

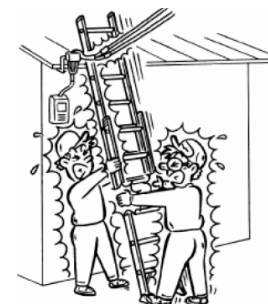
※本書の無断転載を禁じます

Part No.733950101499  
 P1304

⚠危険 設置するときや、持ち運ぶときは、配電線に注意してください。



強制



この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠警告



強制

本製品を2連はしごに取付けて使用するとき、上はしごと下はしごの踏ざんどうしを固定してください。また、本製品を3連はしごに取付けて使用するとき、上はしごと中はしご、及び中はしごと下はしごの踏ざんどうしをそれぞれ固定してください。



踏ざんどうしを固定しないと、使用中にロック金具が外れ、上はしごや中はしごの落下によって重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠注意



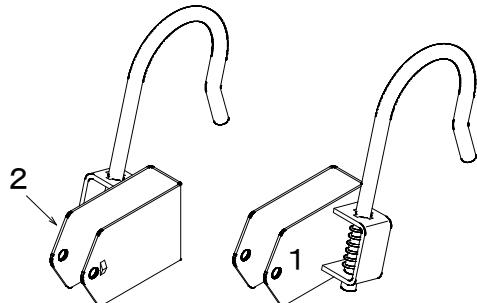
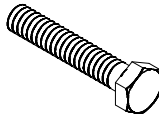
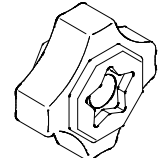
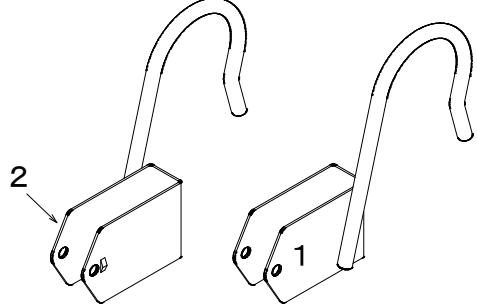
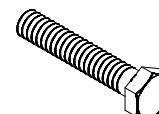
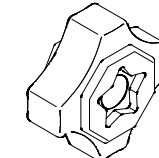
強制

本製品を2連はしごや、3連はしごに取付けた状態で上はしごを縮めるときは、慎重に縮めてください。



ロック状態でないときにロープから手を離すと、上はしごが落下し、変形や破損の原因になります。ロープをしっかり持って、慎重に縮めてください。

## 1. 【部品表】

製品名	部品名称	形状／寸法	数量
F-AJ2	自在フック	 <p>※フックの回転方法は、“4.【フックの操作方法】”を参照下さい。</p>	右用 左用 各 1個
	六角ボルト	 <p>M8 x 45</p>	2本
	ノブ	 <p>M8</p>	2個
F-AK2 F-CK3	固定フック	 <p>※F-AK2とF-CK3では、フック及び取付け金具の大きさが異なります。</p>	右用 左用 各 1個
	六角ボルト	 <p>M8 x 45</p>	2本
	ノブ	 <p>M8</p>	2個

## 2. 【フックの取付け位置】

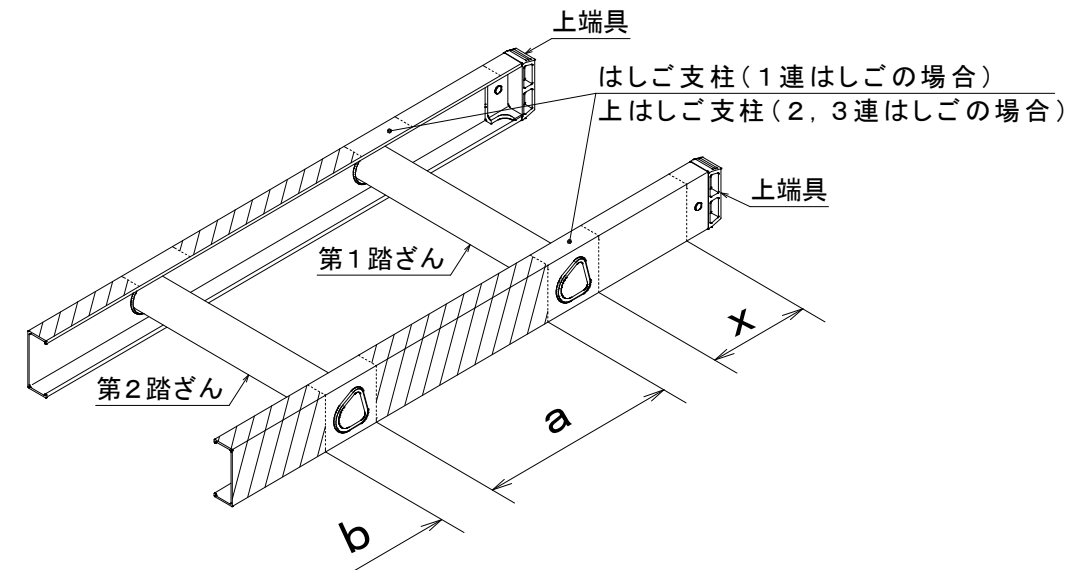


図1 (この図は1CSMをあらわしています)

※フックを取付ける位置は、図1のa, bいずれか任意の位置に、用途に合わせて取付けてください。  
※図1xの位置にフックを取付けて使用しないでください。はしごの使用中にフックが抜け落ちてしま  
う恐れがあります。

## 3. 【フックの取付けかた】

- 1) “2.【フックの取付け位置】”にしたがい、1の刻印があるフックをはしごの昇降面向かって右側の支柱に奥側から差し込みます。
- 2) 図2のように六角ボルトとノブを使い、フックを取付けます。この時、凸部に六角ボルト頭部を合わせ(図3)、フック側にノブをセットします。
- 3) 昇降面向かって左側の支柱に、2の刻印があるフックを右側と同じように取付けます。この時、左右のフック位置が水平(次ページ図4)になるようにフックを取付けてください。

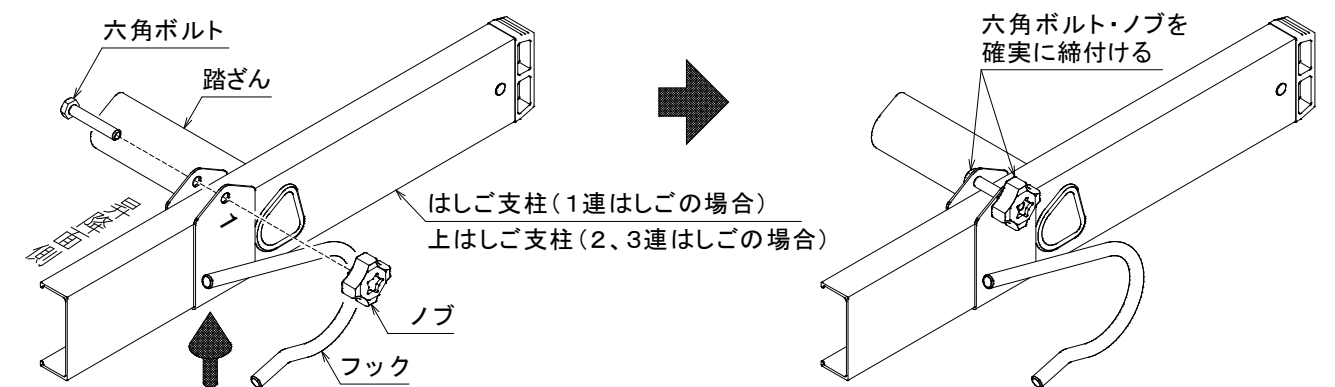


図2 (この図は1CSMとF-AK2をあらわしています)

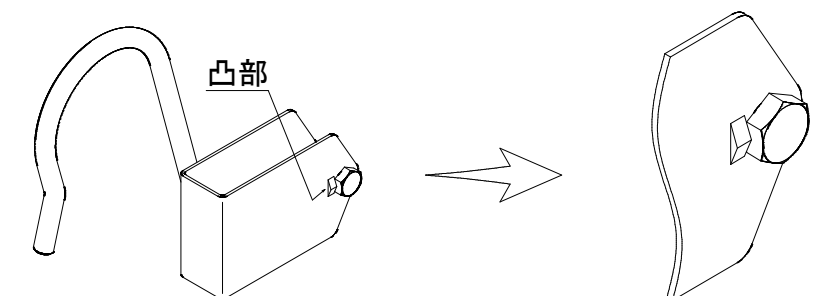


図3

凸部拡大